

令和８年度第１回津軽広域懇談会 会議録概要		
日 時	令和８年９月１８日（金）１４時～１６時	
場 所	黒石アートＢＯＸ	
出席者	委員（９名）	森座長、佐々木委員、野呂委員、工藤委員、吉田委員、佐藤（聖）委員、佐藤（和）委員、阿保委員、桑田委員
	事務局（４名） （津軽広域連合）	堀川事務局長、押切総務課長補佐、菊池総括主幹兼総務企画係長、菅井主査
会議概要		
1 開会 2 事務局長挨拶・事務局挨拶 3 委員の紹介 4 副座長の指名 5 議事 （１）令和８年度津軽広域連合ソフト事業について （２）その他 6 閉会		
【各委員からの意見概要】		
議事（１） 【ものづくり体験教室について】 ・夏休みの間に親子で一緒に作れるのは思い出にもなるし、宿題にもできるので、期間的にとても良かったと思う。 ・レジン体験の応募者がとても多かったということで、なぜ増えたのか、次回実施するときに何かしらの条件（日程・児童全体への配布等）を統一して実施すると比較しやすいと思うので、検証していただきたい。 ・告知や周知の部分も良かったのかと思うので、データを講師の方にも提供すれば、講師の方の次の活動にもつながりやすくなるし、講師の方の活動の方で広域連合の事業紹介もできるかもしれないので、連携してもらえたらいいと思う。 ・価格を安価にしなくても人が集まったという実績ができたので、講師の方も別で開催するときにやりやすくなると思う。 ・落選した方に対して、何か提供できるものがあれば良いのではないかな。 【ふるさと探訪バスツアーについて】 ・今回のツアーの応募者が多いということで、コース内容が良くて人気があるのであれば、１回やって終わりではなく、他の旅行会社やクランピオニーなど発		

展的に引き取ってくれそうな所にも情報を共有して、県外の方向けのツアー商品として展開できるのではないかな。

【巡回写真展について】

- ・ これまでは人が集まらないような場所で開催されていたが、人が対流するような場所で開催してくれるということでとても良いと思う。
- ・ 写真展と同時に開催できるような、例えば津軽弁川柳などを募集して一緒に展示すると、より津軽らしいイベントになるのではないかな。

【情報発信について】

- ・ チラシの二次元コードを読み込んだ時に、イベントごとに統一されていないのが気になった。読み込むと URL だけ出てくるとそこで止まってしまうので、画像を付けてすぐにリンク先に飛べるように統一させた方が良いと思う。

議事（２）

- ・ 9月27日に板柳町ふるさとセンターで実施するイベントのご紹介
- ・ 旧藤崎園芸高校の校舎を活用した「ふじさきアクアポニックスタウン」のご紹介
- ・ 各市町村の冬の見どころについて意見交換…雪を利用したファットバイクの街歩き（藤崎町）、グルメスタンプラリー（平川市）、伝承工芸館で雪を利用したドッグラン、骨董市など（黒石市）、雪のイルミネーション・岩木山神社の雪遊びツアー（弘前市）、ふるさとセンターの雪まつり（板柳町）、冬のこぎん展・フードクラフトフェス（西目屋村）など。